

社会福祉法人雲南ひまわり福祉会 行動計画

当法人では、「幸せになるための職場を創ること」を念頭に雇用環境の充実に取り組んでいます。今後も、スタッフのみなさんにとって、ワークライフバランスのとれた雇用環境の整備を図り、その能力を十分に発揮していただくことで、サービスの質の向上に繋げていくために、この行動計画を策定しました。

スタッフみんなが安心して働ける職場にしていきたいと思います。

1 計画期間 令和2年4月1日～令和5年3月31日までの3年間

2 取り組む内容

【行動目標Ⅰ】 現在の女性スタッフの平均勤続年数10年を3年伸ばし、平均勤続年数13年をめざします。

【基本的スタンス①】

- Hanasaku “ホット” スポット整備事業

〈取り組み〉

『みんなが行きたくなる場所』として『キッチン&カフェ』『シアタールーム』に『足湯』のそれぞれのスポットができます。みんなの『想い』が詰まったステキなスポットを完成させます。

令和2年4月～ Hanasaku “ホット” スポット新築工事

令和2年6月 新築工事完了

令和2年7月～ Hanasaku “ホット” スポット利用開始

【基本的スタンス②】

- 浴室改修整備事業

〈取り組み〉

利用される方にとって安全に安心してご利用いただくため、また、スタッフの業務負担の軽減に繋げるために、既存の浴室の改修整備（一般浴槽・特殊浴槽共）を行います。

浴室がリニューアルされることで、前述の『Hanasaku “ホット” スポット整備事業』のように『行きたくなる場所』になることを願っています。

令和2年8月	入札・契約
令和2年9月～	工事着手
令和2年11月	工事完了
令和2年12月～	リニューアルされた浴室利用開始

【基本的スタンス③】

- 所定外労働を削減するため、部署ごとの業務の精査を行い、業務の改善を図ります。

〈取り組み〉

『労働時間管理』を適正に行うことにより、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）のとれた快適な職場環境づくりに繋がっていきます。

令和2年7月～	令和元年度に組織化したプロジェクトチームが先導し、チーム内の打合せ、研修を計画的に行います。
令和2年9月	『時間の使い方』に着目した『労働時間管理』について整理するための研修を行います。
平成31年9月～	前述の研修を踏まえ、時間外労働の削減に向け、具体的に実践していきます。

具体的な実践（ワークライフバランス実践への周知、ノー残業デーの徹底実施、業務時間外のガイドアナウンスの導入、業務省力化のためのソフトの導入等）

【行動目標Ⅱ】 スタッフのキャリアアップに向けた取り組みを行います。

【基本的スタンス①】

- 接遇・研修委員会（考える会）

〈取り組み〉

利用される方に対して『もっとサービスを向上させたい!』という強い思いを持ったスタッフ（管理職以外）からの自然な声で立ち上がったスタッフにより構成された委員会による定期的な検討会・研修会。

令和2年4月～ 継続した委員会活動の実施

【基本的スタンス②】

- スキルアップミーティング

〈取り組み〉

当法人事務局長による事務局主催の研修会（スキルアップミーティング）を継続していきます。なお、研修会のテーマ設定にあたっては、スタッフ宛にアンケート調査を行い、移行を把握した上で決定しています。

令和2年4月～ 毎月定期的に開催